



文京三中だより



教育目標 自ら考え、進んで学ぶ人 思いやりのある、心豊かな人 ねばり強く、心身ともにたくましい人

文京区立第三中学校 〒112-0003 東京都文京区春日1-9-31

電話 03-3814-2554 FAX 03-5689-4556 HP <http://www.bunkyo-kyo.ed.jp/daisan-jh/>

「節目」

校長 阿部 昭彦

新年あけましておめでとうございます。平成31年3学期が始まりました。「平成」の最後となる大きな1年の節目とも言えます。江戸時代では、1月7日の七草の節句、3月3日桃の節句、5月5日の菖蒲の節句、7月7日の七夕の節句、9月9日の菊の節句の五節句がありました。江戸幕府はこの5日間を祝日と定め、季節の変わりを節目とし大切にしてきました。自然とともに生きる私たちの生活を学ぶ節目として大切だと思えます。

さて、2学期の終業式で私から生徒に対して「竹」を例に「節目」の大切さを話しました。竹には「節」があります。まっすぐに伸びる竹は、この「節」があるから成長すると言われていています。竹は「たけのこ」の時に「節」の数が決まっています、その「節」の中に成長する細胞があります。「節」が多くあれば大きく成長できます。中学生の今、この「節目」をきちんと考え将来の栄養にしてください。反省点ばかりではなく、良かった点をより継続できるよう考えることも大切です。

そして、3学期の始業式では、

2学期から3学期への「節目」。1・2年生は3ヶ月後に先輩になります。学年が上、年齢が上だから先輩になれるのではない。きちんと物事を考えることができ、きちんとした行動を下級生に対して見せることができる人が先輩だと思います。先輩になれるよう生活しましょう。3年生は、まずは入試です。日本全国の受験生が大変な思いをして頑張っています。みんなも負けなように頑張ってください。入試後は新しい進路先での生活を考えて準備をしましょう。

また、一年の初めという「節目」でもあります。1学期や2学期に自分で反省すべきことがあったら、今が改善のチャンスです。私は先輩より「改善をしようとするなら、改善を先に延ばすのではなく今がチャンス、『今から、ここから』と考え、前を見て進みなさい。」と教えられたことがあります。人間に失敗はつきものです。みんなにも様々な失敗があったと思います。私も多くの失敗をしてきました。しかし『今から、ここから』と考え、諦めず努力をすることが大切なことだと思います。今日から新たに頑張りを始めましょう。

保護者・地域の皆様

新年、明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

今年も、保護者の方から、何通かのお年賀状をいただきました。学校を信頼していただき、大変心温まる内容でした。あらためて、第三中学校職員一同が頑張らなければと気持ちを引き締めました。

おかげさまで、三学期も、生徒たちに事故や事件もなく、平穏に始めることができました。これも、皆様方のご支援のお陰と、感謝申し上げます。三年生は、進路選択の大切な時期をむかえます。三年教員を中心に全力でサポートしてまいります。ご協力よろしくお願いいたします。今年一年が、保護者・地域の皆様にとって良い一年になるよう心よりお祈り申し上げます。



全国学校給食週間（1月24日～30日）

学校給食の歴史

明治22年(1889年)、山形県鶴岡町（現鶴岡市）の私立忠愛小学校だといわれています。貧しくて、お弁当を持ってこられない子供がたくさんいたので、この小学校を建てたお坊さんが、おにぎり・焼き魚・漬け物といった昼食を出していました。みんな、大喜びで食べたそうです。

戦争が始まり、昭和16年頃から食べるものが不足するようになり、給食も、続けられないところが多くなってしまいました。昭和19年には6大都市の小学生児童約200万人に対し学校給食を実施しました。

昭和20年に戦争は終わりましたが、食糧不足は続いており、その頃の小学6年生の子どもの体は、今の4年生の子どもの体と同じくらいでした。

昭和21年(1946年)に、文部・厚生・農林三省次官通達「学校給食実施の普及奨励について」が出され、12月24日、東京・神奈川・千葉で学校給食が開始されました。

文京区の学校給食



文京区では、ユネスコ無形文化遺産登録された世界に誇れる「和食」の保護・継承と、情報発信できる子供を育成するため、平成29年度より学期に1回「和食の日」給食に全校で取り組んでいます。日本料理「賛否両論」の店主である笠原将弘さんの監修を受け、本格的な和食献立を給食で実現しています。

第三中学校では、平成30年2月8日に献立の考案者である笠原さんをお招きし、給食作りに参加していただいたり、生徒たちと会食をしていただきました。

また、文京区はドイツのカイザースラウテルン市と姉妹都市提携をしています。その縁からドイツ連邦共和国に対するホストタウンとして登録に申請しました。第三中学校では1月23日（水）にドイツ料理の献立となります。「フリカデッレ・ミルクパン・フライドポテト・レンズ豆スープ」です。

様々な食の風味や味を知ることは、これから大人になる中学生にとって大切な食育となります。

平成30年度社会を明るくする運動

3年 井上 夏那

平成62回冬季ウイニングカップ

優秀選手賞 2年 島貴 琢土 畑上 桃子

平成30年度カイザースラウテルン市長杯 文京区少年サッカー大会

準優勝

平成30年度 バドミントン冬季大会

優賞 1年 吉田 直太郎

学校行事のお知らせ

1月19日（土）1・2年生合同百人一首大会

今年度は、2学年合同で百人一首大会を実施します。

2月 6日（水）1年生「いじめ」防止教室

東京第一弁護士会から弁護士の方をお招きして、様々な具体例や判例も含めて「いじめ防止」について授業を行います。

※どちらも詳しい内容は、後日本校ホームページでお知らせいたします。お時間がございましたらご来校いただきますようお願いいたします。